お手入れ方法

網戸のお手入れ方法

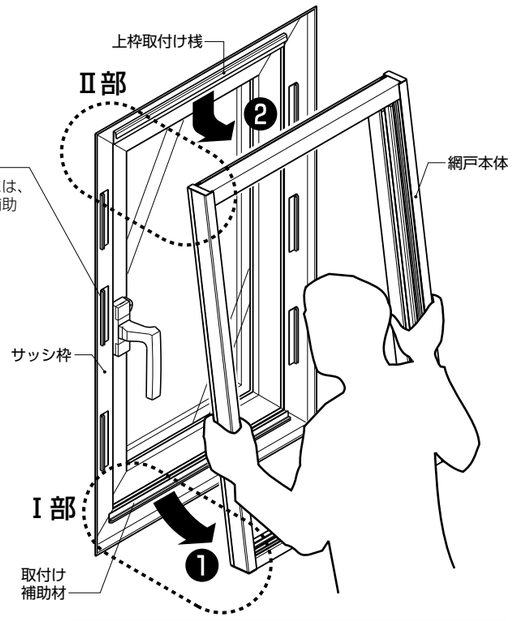
●サッシ枠に取り付けたままで行なう場合

①網をはさみ込み、両側から同時に水ぶきしてください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤をうすめて使用し、その後、洗剤が残らないようによくふき取ってください。



●サッシ枠から外して行なう場合

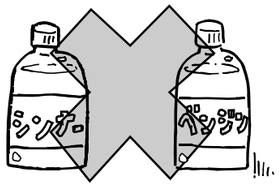
①網戸下枠を手前に引き、サッシに取付けている補助材を①サッシ下枠 ②サッシ縦枠の順に取り外します。
②網戸の縦枠を持って下へ引き、上枠取付け桟から網戸上枠部を外します。
③網戸本体をやわらかいスポンジ等で水洗いしてください。
その際、洗剤は使用しないでください。
④ ②→①の逆の操作をして取り付けます。



⚠ 注 意

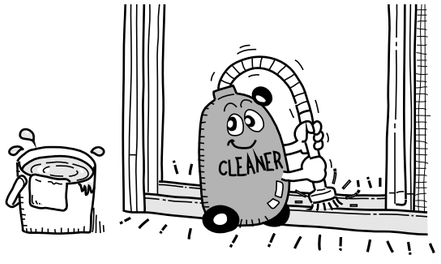
●網戸を取付けた後、網戸の框を引き、枠から外れないことを確認してください。

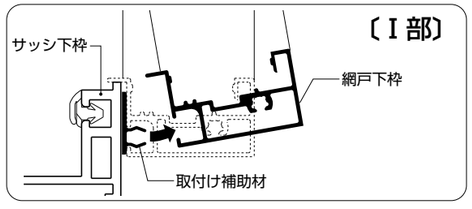
※シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。

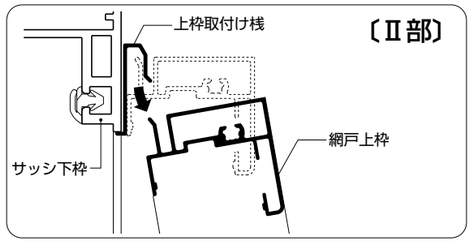


●レール枠の清掃方法

掃除機で砂やほこりを吸い取り、水ぶきをしてください。
特に汚れがひどい場合は、歯ブラシ等で汚れを落としてください。汚れを放置しておくと開閉できなくなります。







MAG-518A　2-981291.②.ⓜ

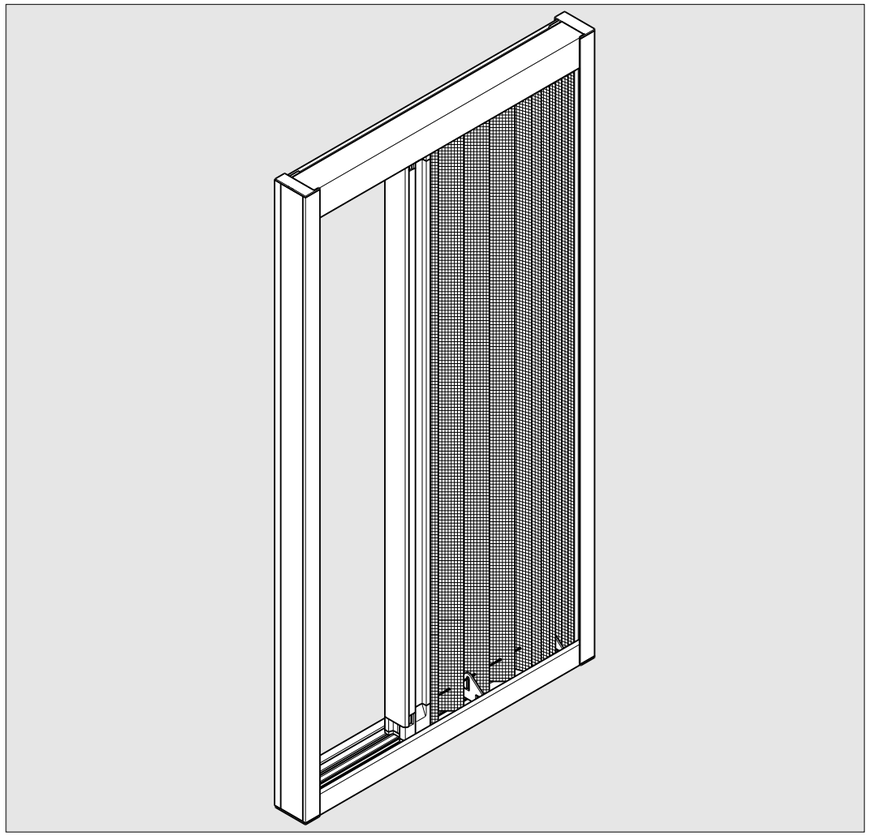
トステム株式会社
本社　〒136-8535東京都江東区大島2-1-1
●この商品に関するお問い合わせ先　商品相談室　TEL(03)3638-8181

ご用命は

お施主さま用

横引き収納網戸

取扱い説明書



警　告

●この取扱い説明書を読んで理解するまでは、「横引き収納網戸」のご使用およびお手入れはしないでください。
●この取扱い説明書は、ご使用中に不明な点やお手入れの方法などをいつでも調べられるよう大切に保存してください。

重要なお知らせ

警　告

安全のため、必ずお守りください。
「横引き収納網戸」のご使用およびお手入れの際は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。
もしこの取扱い説明書に従わず、乱用または誤用によるけがおよび損害が発生した場合は、トステム株式会社およびその販売会社に責任はないものといたします。

1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。
したがって、「横引き収納網戸」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
3.商品のお問合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ内容	連絡先窓口
商品全般	お買い求めの工務店・販売店、またはトステム(株)営業所

保証について

1.保証者……トステム株式会社
2.保証の対象者……住宅の所有者
3.対象商品……トステムブランドで販売している一般住宅用商品およびエクステリア商品
4.保証内容……通常の取扱いによって生じた品質不良・性能および機能の低下によるもので、かつ当社が認定したもの。
5.保証期間……当該商品の取付け完了後2年間。ただし完了時期については所有者が立証責任を負う。
6.品質保証の免責事項…… 原因が次のような場合は、保証期間内であっても有償修理となります。
イ）環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。
(例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐食・高温・低温・多湿による損害や故障)
ロ）保証者の表示した取扱いから逸脱したもの。
ハ）使用者もしくは第三者の誤り、または不当な修理や改造によるもの。
ニ）保証者が表示した以上の性能を必要とする個所に取り付けられたために発生したもの。
ホ）不可抗力（天災・地変・地盤沈下・火災・爆発・騒乱・落雷・異常電圧等）により発生したもの。
ヘ）建具構成材であっても当社供給範囲外のもの。（ガラス等）
ト）一般住宅用とは認められない使用目的に使用されたもの。

安全について

■警告用語の種類と意味

●この取扱い説明書では、危険度（または事故の大きさ）によって、次の1段階に分類しています。
警告用語が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

警告用語	意　味
⚠ 注　意	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと、中・軽傷を負う場合、または当社の製品以外の財産に影響を及ぼす場合に使用されます。

特に注意していただきたいこと

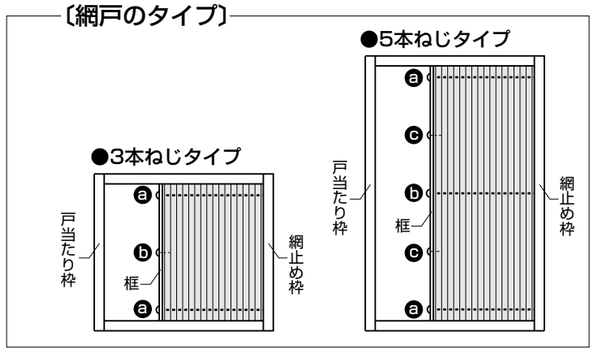
（安全のため、必ずお守りください）

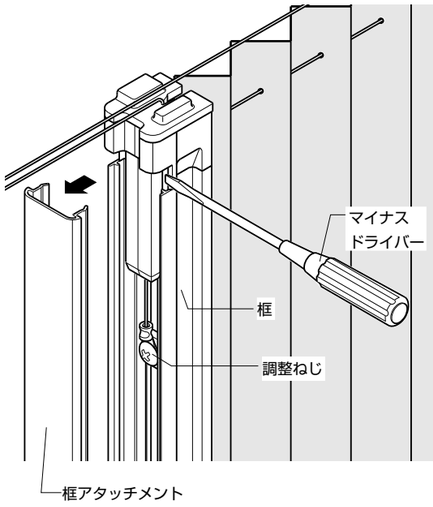
⚠ 注　意

網戸脱落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
●網戸を取付けた後、網戸の框を引き、枠から外れないことを確認してください。
●強風時には使用しないでください。

建付け調整について（現象別調整方法）

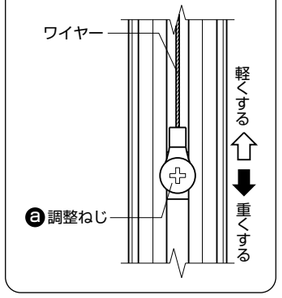
●建付けが悪くなった場合
①網戸の框からアタッチメントを取り外します。
※框の端部にある溝にマイナスドライバーを差し込むと外しやすくなります。
●不具合の内容により、移動するねじが異なりますので、下記の**【現象別調整方法】**から該当する物を選んでください。



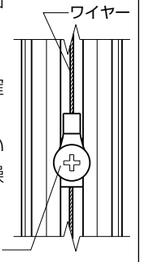


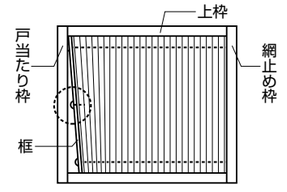
【現象別調整方法】

■網戸の開閉が重い(軽い)
①ⓐねじをゆるめます。
②軽くする場合は、調整ねじをワイヤーの見える方向に移動します。
重くする場合は、逆方向に移動します。
※ⓐねじは2本あります。通常は片方だけで調整できますが、調整しきれない場合は、もう一方のねじも使用してください。

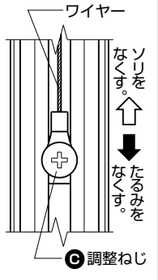


■網戸と戸当たり枠の間に透き間が発生
①ⓑねじをゆるめます。
②框を網止め枠側に押し付け、網止め枠と框が平行になるようにします。
③ⓑねじをしめて固定します。
④網戸を数回開閉し、透き間がでないか確認してください。
⑤透き間が直らない場合、①～④を繰り返してください。

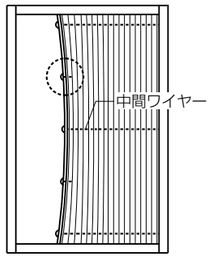




■中間ワイヤーのたるみ、又は框にソリが発生
①ⓒねじをゆるめます。
②ソリをなくす場合は、調整ねじをワイヤーの見える方向に移動します。
たるみを取る場合は、逆方向に移動します。
※ⓒねじは2本あります。
通常は片方だけで調整できますが、調整しきれない場合は、もう一方のねじも使用してください。



●ソリ



●たるみ

